



村井 慶太郎
議員

プレミアム付商品券の発行は

補助金の追加があれば検討したい

問 近隣市町ではプレミアム付商品券を発行しているようだが本町での発行予定は。

答 地方創生臨時交付金の使途を検討する中で、物価高騰の影響が大きい低所得者の負担軽減支援や事業者の経営支援を議会の承認を得て実行したので、プレミアム付商品券の発行は行わなかった。今後、追加の臨時交付金等があれば、事業の実施について検討したい。



防災士のベストを夏用にしている

夏用の購入予定はない

問 防災士が着用しているベストについて、熱中症対策を兼ねた夏用ベストにする考えは。

答 反射素材で透湿性を考慮したビブス型ベストを配布している。防災士から現在のベストが暑いという意見は出ていないので夏用の購入は予定していない。今後、防災訓練等の機会を通じ防災士からの要望を聞く。

他市町に自慢できる松前町独自の事業を行うべき。

新築時の合併浄化槽補助の考え方は

時代に合った対応を行う

問 令和3年度から令和5年度の3年間、新築住宅への浄化槽設置費補助金が中止され、今年度から再開されたが、申請状況は。

答 6月10日現在で合計14件。

問 新築分の補助を廃止し、転換分のみ補助を継続した経緯は。

答 当時の考え方では、新築の場合、浄化槽法の規定で合併処理浄化槽の設置義務が課されていた。そのため、浄化槽設置を促進するという補助の目的がなくなっていることに加え、県の新築分の補助が廃止された。



問 補助金中断期間の新築住宅への補助金の対応は。

答 過去の3年間についての補助金交付については、心情的に大変理解ができるところだが、補助事業は、年度ごとに公益性などの補助の必要性を勘案し、支給要件等を定めて実施するものである。当時は新築分の補助は廃止することが適当と判断したもので、過去の適当な判断に対しては覆すことは難しい。

納税とその受けるサービスについては、フィフティーフティー、何らかの形で配慮を願う。

加藤 博徳
議員